



令和5年1月1日現在	
総世帯数	1,369世帯
総人口	2,424人
男	1,156人
女	1,268人

昭和40年代の栄町

栄町町会 大久保 庸夫

相澤病院の北側に栄町が誕生した由来が書かれた石碑があります。

それによりますと、栄町はもともと長沢町の一部でしたが、大正3年4月に長沢町が7区に分けられ、その一つが栄町で、もう100年以上の歴史がある町になります。100年前のことは分かりませんが、私が生まれた昭和40年代のことを少しお話ししたいと思います。

私が小学生だった頃は本当

に子供がたくさんいて、栄町内を二つに分けて行事を行っていました。

8月の青山様では6年生が神輿を担ぎ、その後ろに下級生がそろそろとついて各戸を回り「青山様だい わっしょいこらしょ」と唱えてご祝儀をいただきます。

10日から15日まで毎晩行って、お盆過ぎにこのお金を使ってちょっとした慰労会がありました。公民館に子供たちが集まりお菓子やケーキ、ジュースなどが振舞われ、楽しいひと時だったのを思い出します。

夏休みの期間中は、毎日町



栄町誕生の由来が書かれた石碑

会ごとに筑摩小学校のプールに入りに行ったことを思い出します。

冬は今よりも寒さが厳しくすき川が凍ったこともあって、向こう岸まで氷の上を歩いて渡ろうとして氷が割れ、膝まですぐ濡れになって震えながら家まで帰ったこともあります。

配達されてくる牛乳が凍っていたり、今のようないろいろがないので、水道が凍結しないように水をちよろちよろと流していました。

三九郎は町会にすき川に櫓を作り、20から30くらい櫓が並んでいる様子は壮大でこれも冬の思い出です。今から50年前のお話でした。

マレットゴルフで健康づくり

向島町会 上條 一茂

私がマレットゴルフを始めたのは定年を迎えて実家に帰ってから3年経った頃でしょうか。

前会長から道具をいただいで誘われたのが最初で、マレットゴルフとゲートボールの違いもわからないままコースに行き行ってビックリ、山では

ないか！傾斜を利用してホールが造られていました。

元来スポーツ嫌いの私ですが、仲間と一緒にプレーしながら見様見真似でフォームやコツを習得していき、年に数回、地区の大会に参加してグルーブでホールを回り、仲間が増えていきましました。

公民館で行われる催し事でも仲間たちとの会話に花が咲きます。向島に帰って13年が経った今、友人のいなくなった淋しさも解消しました。

大会への出場も回を重ねると、スコアの向上や入賞への欲が出てきました。入賞するには技術・体力・精神力・コースの知識と、少しばかりのツキが必要だということも分かってきました。これはスポーツ全般に言える事かも知れませんが。

これまでに公民館主催の大会で乗鞍・白馬・伊那・上田・安曇野・梓川・立科等々、行ったことのないコースにも連れ行っていただいて、観光ハ



第65回松本市民スポーツ大会参加チーム

イキング気分も味わってきました。

マレットゴルフ協会の資料では「広々とした自然の中でゴルフのような感覚で経費をかけず豪快な気分を味わえる」「性別・年齢に関係なく、いつでもどこでも誰とでも楽しめる思い作り、仲間作り、健康作りに役立つ」と紹介されています。

ルール・マナーについては練習や地区の大会で一緒にたときに説明したいと思えます。興味のある方は参加してみてください。私の今年の目標は自宅に閉じ籠りで太った体型を元に戻して、悲願の師匠超えをすることです！

